



地域おこし協力隊 全国サミットに参加しました



2月2日、地域おこし協力隊全国サミットが東京・六本木で開催されました。このイベントは、僕たちがかがやき隊と同じよ

うに全国各地に着任している仲間たちが一年に一度集まり、お互いの活動内容の共有や、意見交換を行う場所です。今年の基調講演は北川フラムさん（大地の芸術祭：越後妻有トリエンナーレのディレクター）でした。

今回、各地で活躍する方々と話して、地域によって取り組みや課題がこんなに違うんだなと驚きました。改めて活動に正解はないと思いつつも、地域の皆さまの声をお伺いしながら、自分としてできることをこれからも続けていこうと思いました。

また、これは本当に奇遇なことなのですが、僕の友人で、同じ地域おこし協力隊の仕事につく人が、最近増えてきました。彼らと連携した取り組みもできればと思っています。

新しい京北観光マップが誕生！



このたび京北の新しい観光マップが誕生しました。制作は京北商工会・女性部の皆さま。これまでたびたび観光

客の方々の対応をする中で、初めて京北に来た人にピッタリの地図がない、そして実は京北の人自身も、なかなか上手に京北を紹介できないことがあると感じたことから作られたそうです。

しかも中々の優れもの！制作者の皆さまが実際に回って作ったお勧めルートが6地区全部にあり、迷ったときのお助け店も設定。しかも付属の半透明のシートを重ねればテーマに応じた地図に変身！ぜひ一度お手に取りください！

京都府移住フェア開催 京北に関心のある人が多数



2月15日に東京・秋葉原の会場で、京都府下の自治体担当者が集まり、移住フェアが開催され、移住支援相談員と共に参加いたしました。

全国単位の移住フェアと一番違うところは「京都」と銘打っているために、京都に明確なイメージを持って移住を検討しておられる方が多く訪問して下さる点です。そして最初から京北など山間地域に関心を持って、ブースまで話を聞きに来られる方が多い日でした。

ブックカフェ、次のテーマは歴史

2月26日の回でテーマ「これからの教育・子育て・家庭」は終了しました。このテーマで毎回7～8人の方に



ご参加いただきました。次のテーマは「歴史の面白さを知る / 歴史を活かした地域づくり」です。6地区すべてに豊かな歴史がある京北にぴったりのテーマです。今回は3月25日（水）20時～21時。会場は【Syu's Bar / すし米】です。以下の本を取り上げます。読めてなくても参加OK！皆さまの参加お待ちしております！

▷網野善彦『日本の歴史をよみなおす（全）』ちくま学芸文庫 2005年

▷家近良樹『歴史を知る楽しみ：史料から日本史を讀みなおす』ちくまプリマー新書 2018年



今月の1冊

バーダマン・里中哲彦『はじめてのアメリカ音楽史』ちくま新書 2018年

ジャズ、ブルース、ゴスペル。今なお僕たちを魅了する音楽は、どこから来て、どういう歴史を辿ってきたのか。音楽ファンもそうでない人も、きっとアメリカ音楽の奥深さに気づく一冊です。対談形式で読みやすい！

☐ ブックカフェ京北はFacebookページで情報を発信しています ☐

※ ただいま運営メンバー絶賛募集中！中学生以上ならだれでもOK！※



ブックカフェ京北

